「地域共生社会の実現」をめざして!!

湖南市公明党議員団●**細川　ゆかり** 議員

「ヤングケアラー」について

問　実態把握とその方法について

答　家庭からの申し出などにより、小学校８人、中学校５人で「保護者が病気で兄弟の面倒を見るケース」「保護者が夜勤で自分の食事など家事を行うケース」などです。学校では、普段の様子を観察する中で、声掛けや話をして実態把握に努めています。

問　認知度を上げるための取り組みについて

答　今後ヤングケアラーの相談窓口や支援者を増やすため、各関係機関の連携強化や研修会を実施できるように努めます。

問　市の支援について

答　家庭児童相談室や子ども家庭総合センターの職員が各関係機関とも連携しながら支援を実施しています。

重層的支援体制整備事業について

答　「地域共生社会の実現」をめざして、既存の相談窓口で対応しきれなかった相談にも対応できるよう、職員の対応能力の向上と併せて、連携体制も整備していく必要があると考えています。

水道スマートメーターの導入について

答　水道スマートメーターは、無線通信機能を搭載し、使用水量を水道事業者の料金システムに送信でき、従来の検針作業が不要となることや敷地内漏水（ろうすい）の早期発見が可能となります。水の使用状況で高齢者の見守りとしての付加価値もありますが、メーターの単価が高価で設置コストや仕様が標準化されていないことなど、実用化には時間がかかります。

まちづくりについて！総合計画から問う

自民誠心会●**小林　義典** 議員

ハード事業について

問　石部駅周辺整備について

答　進捗状況としては、令和２年６月に締結したＪＲとの基本協定に基づき、石部駅舎・南北線自由通路整備工事に係る実施設計を10月に完了予定です。並行して駅前コミュニティハウスの取壊し工事や防災行政無線の移設工事を５月末に完了し、現在、駅舎・自由通路の本体工事に向け、ＪＲ施設内の制御盤室の工事に着手したところです。今秋に工事説明会を開催して地域の皆様に周知します。

問　西庁舎周辺整備事業について

答　公共施設も多く、コンパクトな生活圏を中心にまちづくりが進んでおり、西庁舎周辺整備事業については、この特性を生かすとともに、公共施設等総合管理計画・個別施設計画に基づき今後の方向性について慎重に検討して事業の取り組みを進めます。

ソフト事業について

問　観光事業について

答　総合計画後期基本計画にあげた目標を達成するためにも、近隣府県および市町から大勢の人が何度も足を運んでいただける観光地をめざします。

ワクチン接種について

問　新型コロナウイルスワクチン接種状況の現状について

答　６月１日時点で高齢者の42・８％が１回目を終え、６月４日時点での県の接種率21・５％、を上回っています。高齢者の２回目の接種も、国が完了目標としている７月末よりも早く終了できる見込みです。